

# SECUDRIVE Sanitizer

## 日 本 語 版

### 取り扱い説明書

シリアルナンバー

DE-302

※シリアルナンバーを再発行することはできません。  
シリアルナンバーはアップデートファイルをダウンロードする際や  
ユーザ登録をする際などに必要となります。

ユーザー登録はこちら

<http://www.de-net.com/user>

製品ご利用前に必ずお読みください。  
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

# 目次

動作環境・その他	02
インストール・アンインストール方法	03～06
起動方法	07～08
ライセンスキーを登録する	09
画面・各部の説明	
メイン画面	10～11
SDカードを完全消去する	12～13
パソコンを完全消去する	14～17
よくあるお問い合わせ	18～21

## 動作環境・その他

### 動作環境

<b>対応PC</b>	メーカーサポートを受けられるWindows/パソコン ※Macには対応していません。
<b>OS</b>	Windows 8 / 7 / Vista / XP
<b>CPU</b>	300MHz以上(Windows 8、7、Vistaの場合は1GHz以上)
<b>メモリ</b>	128MB以上(Windows 8、7、Vistaの場合は1GB以上)
<b>ディスプレイ</b>	1024 x 768以上の解像度で色深度32bit True Color以上表示可能なもの
<b>CD-ROM</b>	倍速以上
<b>ハードディスク</b>	50MB以上の空き容量
<b>その他</b>	インターネット接続環境推奨

※日本語版OSの32ビット版専用ソフトです。

Windows 8 / 7の64ビットでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。

Windows 8では、デスクトップモードのみ対応です。

Windows 8はRTM版(32bit / 64bit版)で検証しました。

### ご注意・その他

※本ソフトは1台のパソコンに1ユーザー1ライセンスとなっております。

本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のライセンスを必要とします。

※本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。

改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

開封後の商品について

※製造上の原因による製品不良の場合は、新しい製品と交換させていただきます。

また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受けいたしかねます。

※本製品にはCD-ROM 1枚 マニュアル1冊 シリアルナンバー1つが同梱されています。

シリアルナンバーはアップデートファイルをダウンロードする際やユーザー登録を行う際などに必要となります。再発行はできませんので大切に保管してください。

※本ソフトを使用して発生したいかなる損害障害やトラブル等について一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※製品のインストール時に表示される使用許諾契約書を必ずお読みください。

※必要なメモリ、ハードディスク容量はお使いの環境により異なる場合があります。

※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。

また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。予めご了承ください。

製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

※ユーザーサポートの通信料等はお客様負担となります。お客様のご都合による返品はできません。

Microsoft、Windows、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XPは

米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録標または商標です。

Pentiumはアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標または商標です。

Mac、Mac OSは、米国および他国のApple Inc.の登録商標です。

その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

# インストール・アンインストール方法

## インストール方法

お使いのパソコンに『SECUDRIVE Sanitizer 日本語版』をインストールします。

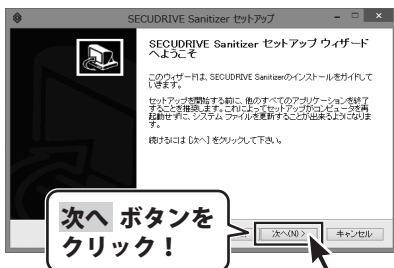


### インストールする前に・・・

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

- **ハードディスクの空き容量**  
ハードディスクの空き容量が50MB以上必要です。
- **管理者権限について**  
インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。
- **アプリケーションソフトの停止**  
インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。



### 手順1

### 「SECUDRIVE Sanitizer 日本語版」の セットアップがはじまります

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。  
左のような画面が表示されますので、内容を確認して **次へ** ボタンをクリックします。



### インストールが自動で始まらない場合

次の手順でインストールを始めてください。

- ① [コンピューター(\*)]をダブルクリックします。
- ② CDまたはDVDドライブをダブルクリックします。
- ③ [SECUDRIVE Sanitizer Setup]をダブルクリックします。

※Windows Vistaの場合は「コンピューター」  
Windows XPの場合は[マイコンピュータ]



SECUDRIVE Sanitizer Setup.exe  
SECUDRIVE Sanitizer Setup  
Brainsquare Co., Ltd.

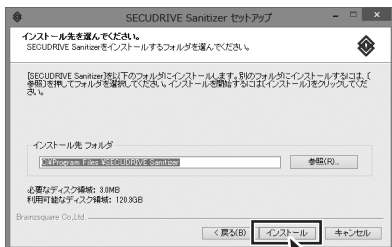
**[SECUDRIVE Sanitizer Setup]  
をダブルクリックします。**

## インストール・アンインストール方法



### 手順2 ライセンス契約書の内容を確認します

ライセンス契約書の内容を確認し、**このライセンス契約書に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



### 手順3 インストール先を確認します

インストール先を確認・変更することができます。  
インストール先を変更しない場合は**インストール** ボタンをクリックしてください。  
インストール先を変更する場合は**参照** ボタンをクリックして、インストール先を選択してから、**インストール** ボタンをクリックしてください。  
通常はインストール先を変更しなくても問題はありません。



### 手順4 インストール完了です

インストールが正常に終了すると左のような画面が表示されます。  
内容を確認して、**完了** ボタンをクリックしてください。

# インストール・アンインストール方法

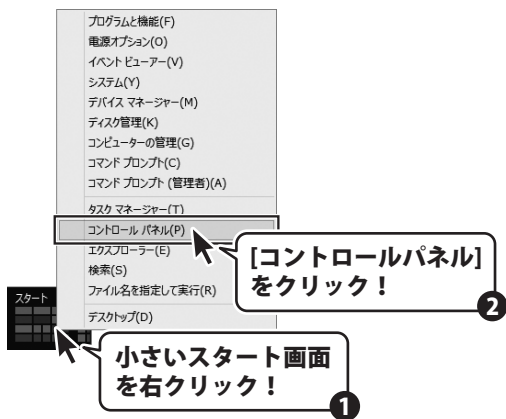
## アンインストール方法

お使いのパソコンから『SECURDRIVE Sanitizer 日本語版』をアンインストール（削除）します。


本ソフトを完全に終了して、  
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。




小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で  
一覧表示されるプログラムの中から「SECURDRIVE Sanitizer 日本語版」を選択して  
「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンを  
クリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→  
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→  
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」  
を選択してアンインストールを行ってください。

# インストール・アンインストール方法

memo

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合次の手順で作業を続けてください。

## CDドライブ (D:)

このディスク に対して行う操作を選んでください。

### メディアからのプログラムのインストール/実行

setup.exe の実行  
発行元は指定されていません

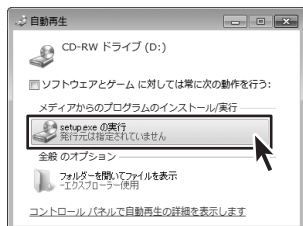
### その他の選択肢

フォルダーを開いてファイルを表示  
- エクスプローラー

何もしない

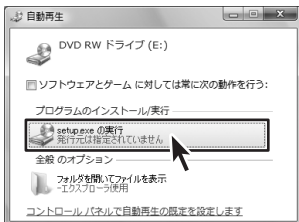
## Windows 8で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



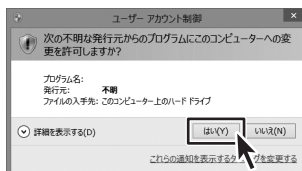
## Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



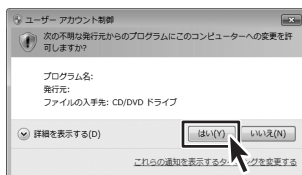
## Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



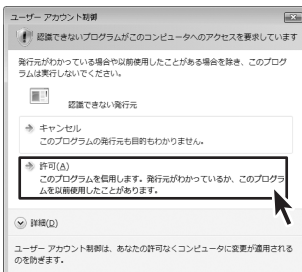
## Windows 8で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[はい] ボタンをクリックしてください。



## Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[はい] ボタンをクリックしてください。



## Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[許可]をクリックしてください。

## 起動方法

### ソフトウェア最新版について

ソフトウェア最新版を弊社ホームページよりダウンロードを行い、お客様がお使いのソフトウェアを最新のソフトウェアへ更新します。

ソフトウェア最新版をご利用いただくことで、より快適に弊社ソフトウェアをご利用いただくことが可能となります。下記、デネットホームページよりソフトウェアの最新情報をご確認ください。

<http://www.de-net.com>

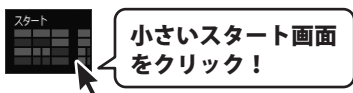


### スタート画面 (Windows 8) からの起動

タスクバーの左下あたりにマウскарソルをあわせませす。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、「SECURDRIVE Sanitizer」→「SECURDRIVE Sanitizer」をクリックしますと、本ソフトが起動します。







## 起動方法

### スタートメニュー (Windows 7、Vista、XP) からの起動

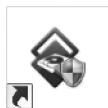


※Windows OSが7の場合、 ボタンをクリックして「すべてのプログラム」→「SECUDRIVE Sanitizer」とたどって「SECUDRIVE Sanitizer」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタンをクリックして「すべてのプログラム」→「SECUDRIVE Sanitizer」とたどって「SECUDRIVE Sanitizer」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

※Windows OSがXPの場合、[スタート]ボタンをクリックして「すべてのプログラム」→「SECUDRIVE Sanitizer」とたどって「SECUDRIVE Sanitizer」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

### デスクトップショートカットからの起動



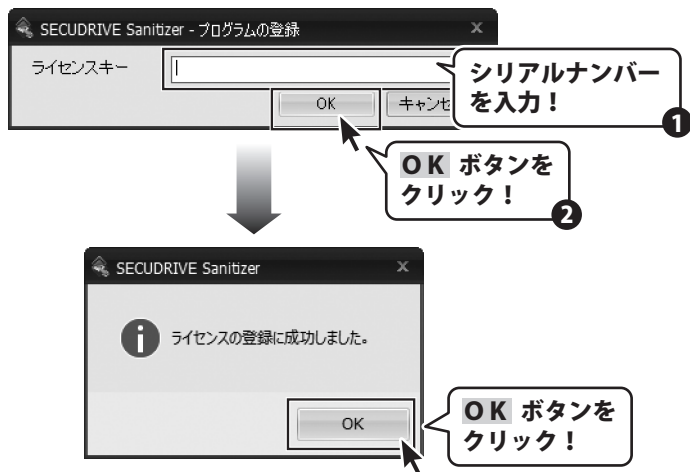
←SECUDRIVE Sanitizer ショートカットアイコン

SECUDRIVE  
Sanitizer

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに上の様なショートカットアイコンができます。ダブルクリックをすると、ソフトが起動します。

## ライセンスキーを登録する

「SECURDRIVE Sanitizer 日本語版」をはじめて起動すると、  
下のようなプログラムの登録画面が表示されます。  
[ライセンスキー]に本紙の取り扱い説明書の表紙に貼付されているシリアルナンバーを入力して、  
OK ボタンをクリックします。  
[ライセンスの登録に成功しました。]という画面が表示されましたら、  
OK ボタンをクリックして、登録完了です。



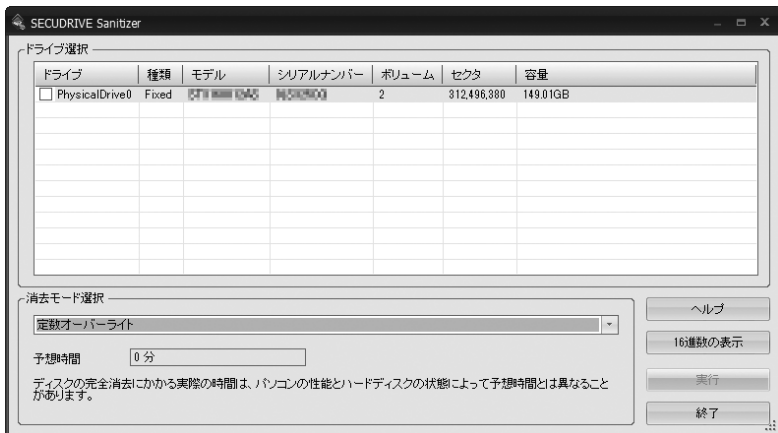
### シリアルナンバーの貼付場所

下記の場所に貼付されています。ご確認ください。

取り扱い説明書（本書）の表紙に貼付されています。



## メイン画面



### ドライブ選択

現在パソコンに接続されているすべてのハードディスク、USBメモリ、SDカードなどの情報が表示されます。

### 消去モード選択

消去モードは以下の4つの中から選択することができます。

消去モードは下に表示されているものほど 復元される確率は低いです。完全消去にかかる時間が長くなります。

#### 定数オーバーライト

すべてのセクターを“0x00”で1回上書きします。

#### DoD 5220.22-M (E) の3回オーバーライト

すべてのセクターを“0x00”、“0xFF”、“乱数”の順で1回ずつ上書きします。

#### DoD 5220.22-M ((E)CE) の7回オーバーライト

すべてのセクターを“0x00”、“0xFF”、“乱数”、“0x40”、“0x00”、“0xFF”、“乱数”の順で全7回上書きします。

#### Gutmannの35回オーバーライト

すべてのセクターを“乱数4回”→“固定値27回”→“乱数4回”の全35回上書きします。

#### 検査

完全消去作業の完了後、正常に完全消去が行われたか再度検査する場合に使用します。

### 予想時間

消去モードを選択すると予想時間が表示されます。

消去作業の所有時間はディスクドライブのタイプやRPMなどのコンピューターのハードウェア仕様により異なる場合があります。

### ヘルプ

PDFマニュアルを表示します。

Windows 8 以外のOSの場合、PDFマニュアルをご覧いただくには、Adobe Readerが必要です。正常に閲覧できない場合は、アドビシステムズ社より無償配布されているAdobe Readerをダウンロードしてください。

詳しくはアドビシステムズ株式会社のホームページをご覧ください。

### 16進数の表示

完全消去作業の前にディスクドライブを選択し、**16進数の表示** ボタンをクリックすると、データが保存されているのが確認できます。

完全消去作業の完了後、ディスクドライブを選択して、**16進数の表示** ボタンをクリックすると、完全消去方式により、定数または、乱数が表示されるのを確認することができます。

### 実行

完全消去を実行します。

### 終了

「SECURDRIVE Sanitizer 日本語版」を終了します。

## SDカードを完全消去する

[ドライブ選択]に表示されているドライブから完全消去するSDカードを設定します。各ドライブの□をクリックして、チェックを入れて設定します。

次に、[消去モード選択]から▼をクリックして、消去モードを選択します。

最後に、すべての設定が終わりましたら、**実行** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して、セキュリティコードを入力欄に入力し、**OK** ボタンをクリックします。

ドライブ	種類	モデル
<input type="checkbox"/> PhysicalDrive0	Fixed	ST1000LJ040
<input checked="" type="checkbox"/> PhysicalDrive3	Removable	BUFFALO USB HSG MS Pkg

**完全消去するSDカードを設定!**

1

消去モード選択

DoD 5325.22-MEEOの3回オーバーライト

ヘルプ

詳細の表示

実行

終了

2

**実行 ボタンをクリック!**

**セキュリティコード  
を入力!**

**OK ボタンを  
クリック!**

Security Confirmation

選択したディスクを完全消去します。該当ディスクに重要なデータが保存されている場合は作業をキャンセルしてファイルを安全な場所へバックアップしてから再度実行してください。

このまま作業を続ける場合は、セキュリティコードを空欄に同じように入力後、OKボタンをクリックしてください。

セキュリティコード WKKVJB

OK

キャンセル

1

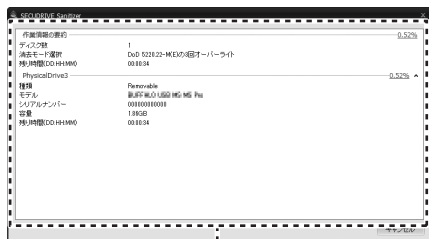
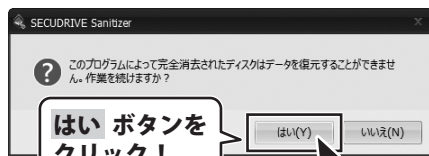
2

## SDカードを完全消去する

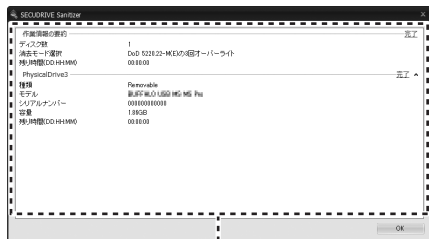
再度、確認画面が表示されますので、内容を確認し、**はい** ボタンをクリックします。  
完全消去がはじまります。

画面に[完了]と表示されましたら、完全消去の終了です。  
**OK** ボタンをクリックして、メイン画面に戻ります。

※完全消去したデータの復元はできません。



**完全消去がはじまります！**



**完全消去が終わりました！**

## パソコンを完全消去する

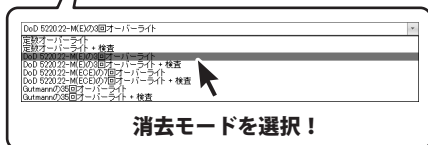
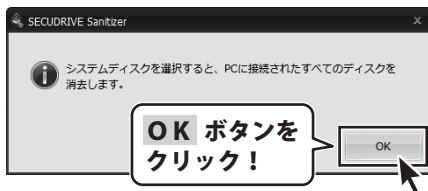
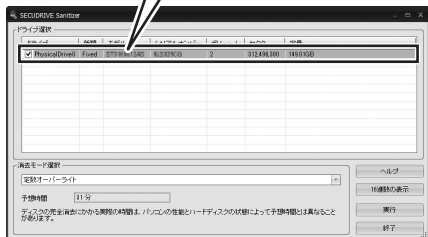
パソコンを完全消去すると、パソコンのOSまで完全消去されますので、完全消去したパソコンは起動できません。

パソコンを再度使用するには、OSを再インストールしてください。

[ドライブ選択]に表示されているドライブから完全消去するハードディスクを設定します。各ドライブの□をクリックして、チェックを入れて設定します。

Windows OSがインストールされているハードディスクを設定すると、確認画面が表示されますので、内容を確認して、**OK** ボタンをクリックします。

次に、[消去モード選択]から▼をクリックして、消去モードを選択します。



## パソコンを完全消去する

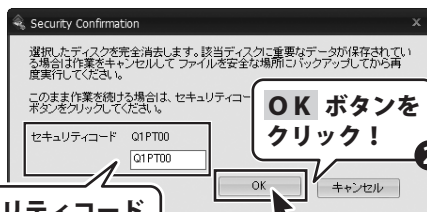
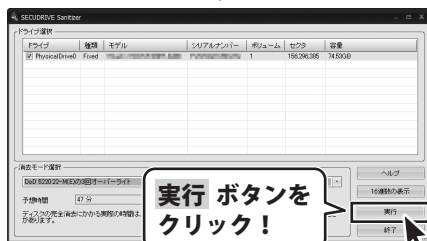
最後に、すべての設定が終わりましたら、**実行** ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認して、セキュリティコードを入力欄に入力し、**OK** ボタンをクリックします。

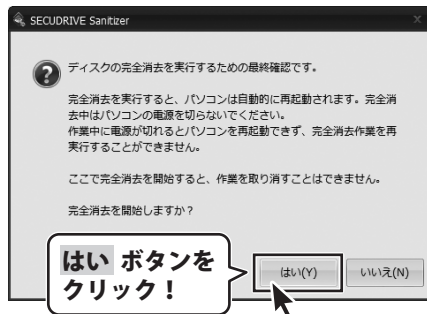
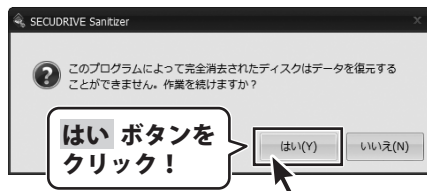
再度、確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。

最終確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックしますと、パソコンの再起動がはじまります。

※完全消去したデータの復元はできません。



セキュリティコード  
を入力!





## パソコンを完全消去する



パソコンが再起動されると、下のような画面が表示され、完全消去作業開始までの残り時間が表示されます。

```
welcome to SECUDRIVE sanitizer !  
  
Number of HardDisk      : 1  
Security Level          : 2  
  
CAUTION : PLEASE DO NOT POWER OFF or UNPLUG YOUR DISK.  
          AND PLEASE DO NOT PLUG ANY USB MEMORY WHILE DELETING.  
  
press ESC key to exit...  
  
please wait for 10 seconds : 3
```



ディスク完全消去がはじまると、下のような画面が表示され、完全消去作業の残り時間と進行度が表示されます。

```
Security Level          : 2  
  
CAUTION : PLEASE DO NOT POWER OFF or UNPLUG YOUR DISK.  
          AND PLEASE DO NOT PLUG ANY USB MEMORY WHILE DELETING.  
  
Press ESC key to exit...  
  
please wait for 10 seconds : 0  
  
Starting to erase ... ..  
  
Start Time : 2012/11/19  11:40:39  
  
physicalDrive0  
Model      : XXXXXXXXXXXX  
Serial     : XXXXXXXXXXXX  
Type       : Fixed  
Volumes    : 1  
Size       : 80026361856 bytes  
  
Remained Time(DD:HH:MM) 00:00:59, 0% (XXXXXXXXXX/80026361856)
```

## パソコンを完全消去する



完全消去作業が終了すると下のような画面が表示されますので、[Enter]キーを押してください。  
パソコンが再起動されます。

```
Press ESC key to exit...

please wait for 10 seconds : 0

Starting to erase ... ..

Start Time : 2012/11/19  11:40:39

physicalDrive0
  Model   : XXXXXXXXXX
  Serial  : XXXXXXXXXX
  Type    : Fixed
  Volumes : 1
  Size    : 80026361856 bytes

Remained Time(DD:HH:MM) 00:00:00, 100% (80026361856/80026361856)

End Time : 2012/11/19  12:49:40

Full erase is finished. Press Enter key to exit ...
```

**パソコンのOSまで完全消去されたので、パソコンは起動できません。  
パソコンを再度使用するには、OSを再インストールしてください。**

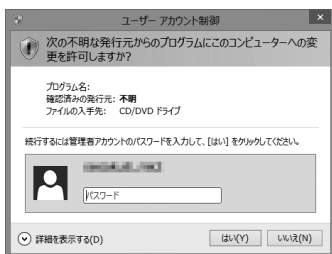
## インストール・起動関連

### Q：ソフトのインストールや起動ができません

- A：本ソフトをインストールする際、ウィルス対策などの常駐ソフトや他のアプリケーションが起動していませんか？必ず、すべて終了してからインストール作業を行ってください。  
また、HDD(ハードディスクドライブ)の空き容量が極端に少ない状態、Windowsのシステムが不安定になってますと、インストール作業を行うことや本ソフトが正常に起動することができない場合もあります。  
お使いのパソコンのWindows OSは、Windows Update等で常に最新の状態を保ってください。

### Q：インストールしようとすると『…にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。』といったメッセージ(Windows XP)や次のような画面(Windows Vista、Windows 7、Windows 8)が表示されてインストールができません

#### 例：Windows 8



- A：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動していませんか？  
本ソフトをご利用の際には予め管理者権限を持ったユーザーアカウントでパソコンを起動してからインストール作業を行ってください。

## よくあるお問い合わせ

### 操作関連

**Q：Windowsが起動しないパソコンで使用できますか？**

A：本ソフトは、Windowsが起動できないパソコンでは使用できません。  
Windowsが正常に起動するパソコンでご利用ください。

**Q：間違っデータを消去してしまいました**

A：本ソフトは、消去したデータを復元することはできません。  
作業の際には十分にご注意ください。

**Q：外付けHDD(ハードディスクドライブ)のみ消去することはできますか？**

A：パソコンに接続されている外付けHDD(ハードディスクドライブ)などを選択して消去することができます。ただし、一般ディスクのみを消去する場合は、同時に2つまでとなります。  
また、Windowsがインストールされているディスクを選択した場合は、パソコンに接続されているすべてのディスクを消去します。

**Q：1つのHDD(ハードディスクドライブ)をCドライブとDドライブに分けて使用しています  
Dドライブのみを消去することはできますか？**

A：Dドライブのみを消去することはできません。本ソフトはセクター単位で消去作業を行います。  
そのため、論理的に分けておいたパーティションを選択して消去することはできません。

**Q：パソコンに接続したデジタルカメラは消去できますか？**

A：接続したデジタルカメラが、読み取り・書き込みが可能なリムーバブルディスクとして認識された場合は消去できます。  
リムーバブルディスク以外などで認識されている場合は消去できません。

**Q：USBメモリやメモリーカードなども消去できますか？**

A：パソコンに接続されているUSBメモリや各種メモリーカードも消去できます。

**Q：消去後のUSBメモリなどを再度利用したい**

A：消去後は未フォーマットの状態になっていますので、フォーマットが必要となります。

### その他

**Q：複数のパソコンで使用できますか？**

A：本ソフトは1台のパソコンにインストール可能です。  
複数のパソコンでご利用の場合は台数分のソフトをご用意ください。

## よくあるお問い合わせ

### Q：画面の端が切れて表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

確認方法

[Windows 8]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 画面の解像度を1024 x 768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 画面の解像度を1024 x 768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定をクリックします。
2. 個人設定ウィンドウ内の、画面の設定を左クリックします。
3. 画面の解像度を1024 x 768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. [設定]タブをクリックします。
3. 画面の解像度を1024 x 768以上に設定し「適用」→「OK」をクリックで設定完了です。  
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

---

### Q：ボタンや文字などがずれていたり、画面の表示がおかしい

A：お使いのパソコン画面の設定をご確認ください。

確認方法

[Windows 8]

1. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定を右クリックします。
2. フォントサイズ (DPI) の調整をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。  
既定のスケール (96DPI) にチェックを付け、「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. 「設定」タブをクリックして、「詳細設定」ボタンをクリックします。
3. DPI設定を「通常のサイズ(96DPI)」を選択して「適用」→「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

## よくあるお問い合わせ

**Q：「2012 \*\*\*\*」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示されたり、文字化けなど日本語が正しく表示されない**

A：Windowsの言語や日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。

以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

確認方法

[Windows 8]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'  
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows 7]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'  
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows Vista]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'  
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows XP]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。  
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)  
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd  
区切り記号 /  
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

DPI設定や解像度、日付(時刻)などにつきましては、Windows OSでの設定となるため、詳細についてはMicrosoft社へお尋ねください。

また、その他のソフト、パソコン本体、その他の周辺機器につきましても各メーカー様へお尋ねください。弊社では「SECURDRIVE Sanitizer 日本語版」以外に関する詳細につきましては一切の責任を負いかねます。